

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報（カルテの情報）をこの研究に使うてほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

| | |
|------------------------------|--|
| <p>試料・情報の利用 目的及び利用方法</p> | <p>研究の名称 特発性肺線維症（IPF）診断における外科的肺生検の適応に関する研究：IPF 診断基準の検証</p> <p>研究の対象 2009年4月～2014年3月に慢性型特発性間質性肺炎と診断され、外科的肺生検を実施された患者さん</p> <p>研究の目的 特発性間質性肺炎（IIPs）とは、原因を特定しえない間質性肺疾患（ILD）の総称で、当院では2015年に上記の期間に当科を受診された患者さんを対象として、多施設研究を実施しました。先の研究では、全国の協力施設から浜松医科大学第2内科に情報が集約され、データベース化されました。</p> <p>特発性肺線維症（IPF）は、厚生労働省の指定難病のひとつであり、未だにその原因は不明です。当院では、IPFの原因を解明し、病気を克服するため、標記の研究を行っています。本研究では、2017年、2018年に発行されたIPFの国際診療ガイドライン、IPF白書の記載について診断方法の妥当性を検証します。</p> <p>研究の期間 2019年6月から2022年3月まで</p> <p>他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では共同研究機関以外に情報を提供しません。</p> |
| <p>利用し、又は提供する試料・情報の項目</p> | <p>研究に使用する情報： 検査データ、診療記録、CTデータ、病理組織の電子データ、薬歴などの情報 個人を特定しうる情報は一切使いません。</p> |

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

| | |
|--|--|
| <p>利用する者の範囲</p> | <p>共同研究機関の名称及び研究責任者 国立病院機構 近畿中央呼吸器センター臨床研究センター 長 井上義一</p> |
| <p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p> | <p>研究責任者 国立病院機構 近畿中央呼吸器センター臨床研究センター 長 井上義一 浜松医科大学 医学部 内科学第二講座 須田隆文</p> |
| <p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）</p> | <p>本研究では、すでに個人情報特定できない個人が特定できないように匿名化の状態となった情報を扱います。したがって、あなたの情報を研究に使用することを望まない場合であっても、あなたの情報を特定することができないため、連絡を頂いてもその使用を停止することができません。</p> |
| <p>資料の入手または閲覧</p> | <p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。</p> |
| <p>情報の開示</p> | <p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。</p> |
| <p>問い合わせ先</p> | <p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：内科学第二講座 担当者：穂積宏尚 TEL：053-435-2263 FAX：053-435-2354</p> |